

# R, R コマンダー, パッケージ・プラグインのインストール

関西大学 荒木孝治

2010年10月9日

## 1 R および R コマンダー, プラグインのインストール

本章では, R および R コマンダー, R のパッケージ (プラグインを含む) のインストールの仕方を説明する. なお, 2010年6月現在, R および R コマンダーのバージョンは, それぞれ 2.11.1, 1.5-5 である.

### 1.1 最新バージョンのダウンロード

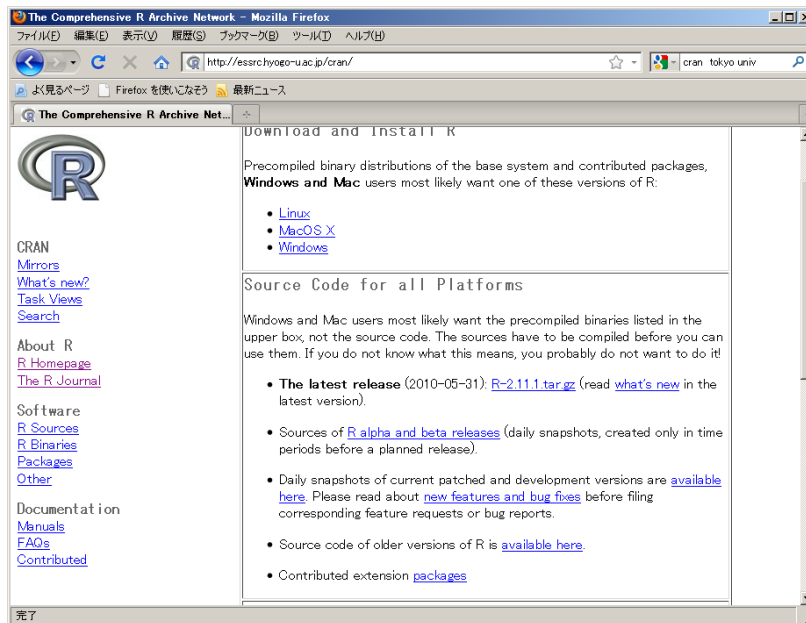
R およびパッケージは, CRAN (<http://cran.r-project.org/>) よりダウンロードすることができるが, その日本のミラーサイトとして次の3つがあるので, これらを利用する.

筑波大学 <http://cran.md.tsukuba.ac.jp/>

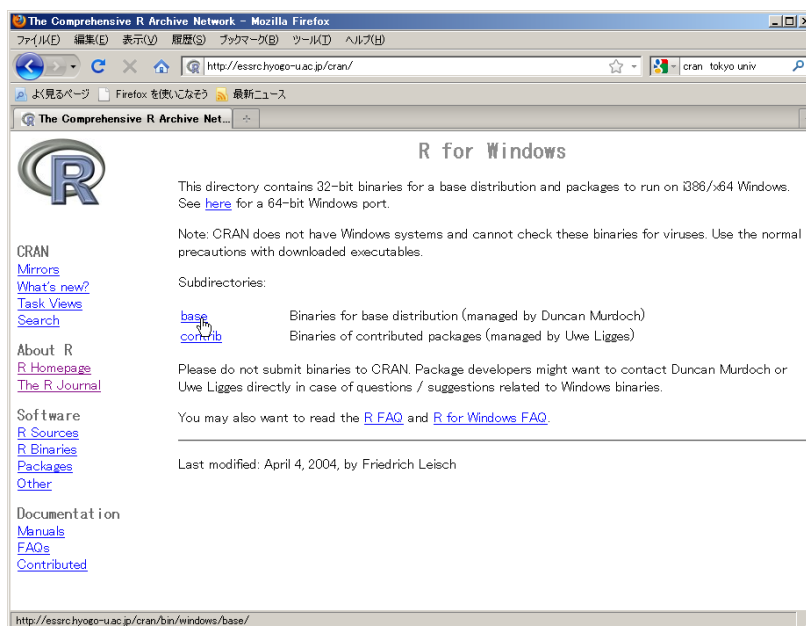
兵庫教育大学 <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>

## 1.2 R のダウンロードの手順

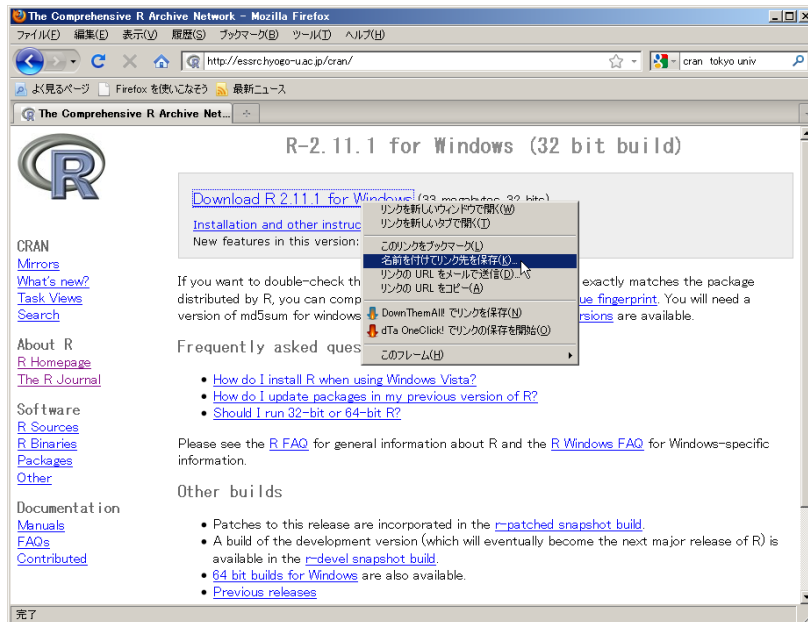
手順 1 CRAN のミラーサイトの一つである兵庫教育大学 (Hyogo University of Teacher Education : <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>) で Windows をクリック。



手順 2 base をクリック

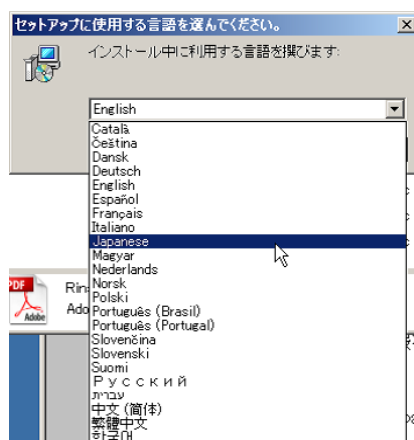


手順 3 Download R 2.11.1 for Windows を右クリックして、名前をつけてリンク先を保存 (K)... を選択し、ファイル (R-2.11.1-win32.exe) を保存

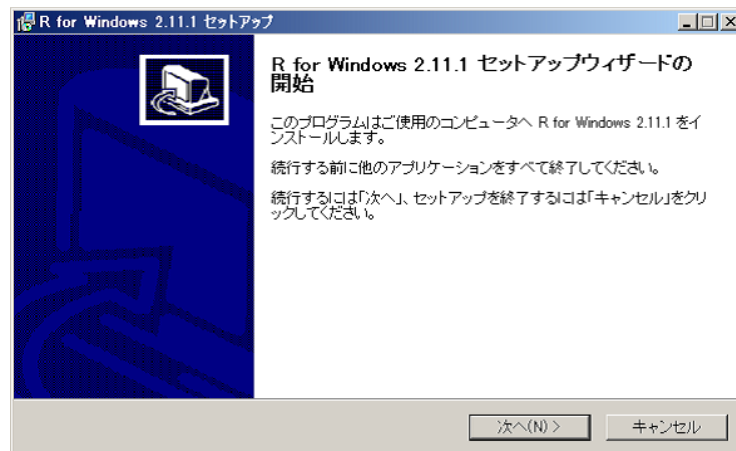


## 2 R のインストール (Windows7)

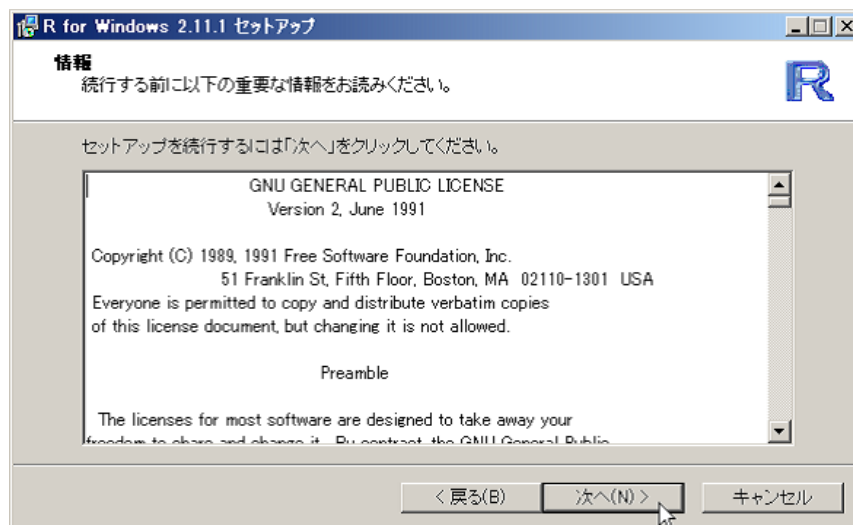
手順 1 ダウンロードしたファイル R-2.11.1-win32.exe をダブルクリックする。利用する言語 (Japan) を選択し、次へ> (英語のままでもよい)。



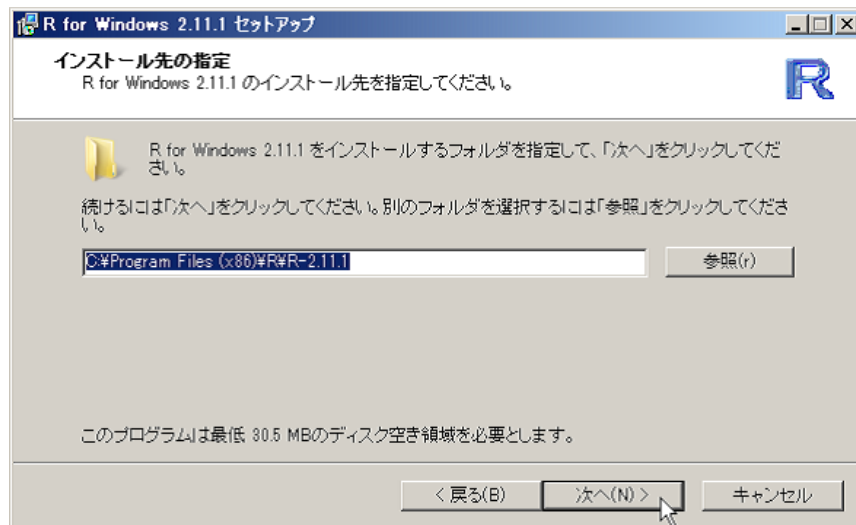
手順 2 セットアップウィザードの開始で、**次へ>**。



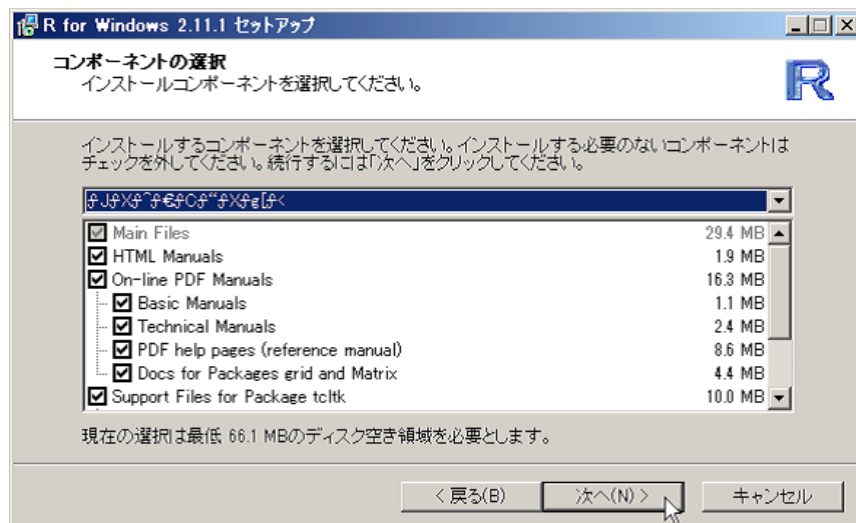
手順 3 情報を読んで、**次へ>**。



手順 4 インストール先を指定して(デフォルトのままでよい) **次へ>**。

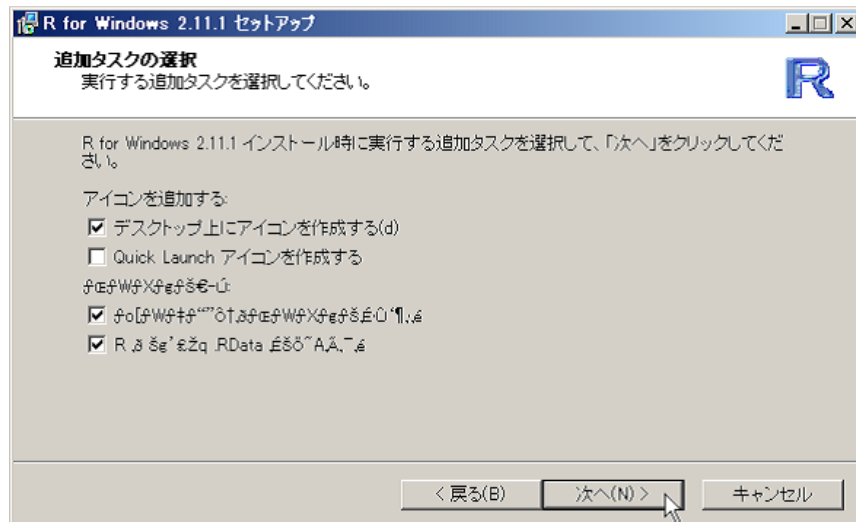


手順 5 コンポーネントを選択して(面倒なら、全てを選択しておく) **次へ>**。





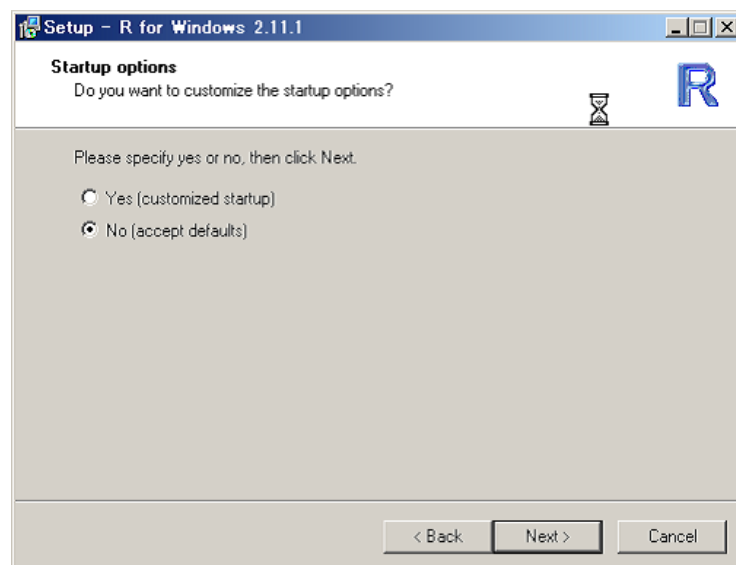
手順 8 追加タスクの指定。一部文字化けしているが(次の参考を参照) そのままで **次へ>**。インストールが始まる。



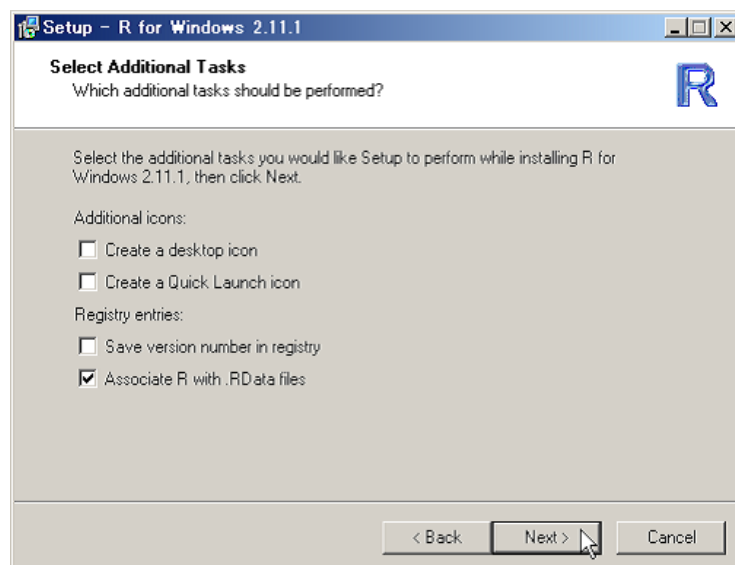
参考 - 手順 6, 手順 8 について

手順 6 および手順 8 で文字化けしていたが、これらを英語表記で見ると、次のようになっている。

手順 6 は、カスタマイズするかどうかの確認を行う。デフォルトでは、カスタマイズしないが選択されている。



手順 8 は、アイコン関連のオプション（上半分）とレジストリ関連のオプション（下半分）である。デフォルトでは、「.RData ファイルを R と関連づける」のみが選択されている。

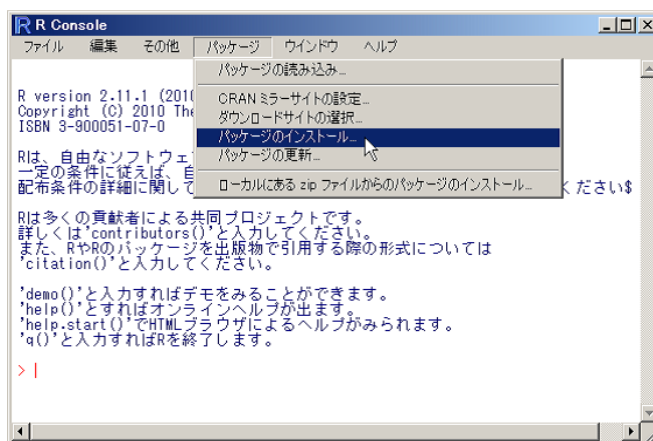




手順 4 ファイル「Rconsole」を保存するディレクトリを、C:\Program Files (x86)\R\R-2.11.1\etc に指定し、既にある「Rconsole」ファイルに上書きする。

### 3.2 パッケージ・プラグインのインストール

手順 5 《パッケージ》メニュー ▶ 《パッケージのインストール...》を選択する。



手順 6 CRAN mirror (CRAN のミラーサイト) の選択画面が開かれるので、Japan(Aizu) , Japan(Hyogo) , Japan(Tsukuba) のいずれかを選択し、**OK** (次図では、「Japan(Hyogo)」を選択)。



手順 7 パッケージの選択画面が開かれるので、インストールしたいパッケージ名をクリックし（複数選択する場合は、 Ctrl キーを押しながらクリック） OK

インストールするパッケージは次である（パッケージを選択するのが面倒な場合、全てのパッケージをインストールしておく。それには、最初のパッケージをクリックして指定し、最後のパッケージを  Ctrl キーを押したままクリックして指定する。ただし、時間がかかるので注意。）

#### パッケージ一覧

DAAG, FactoMineR, HSAUR, Hmisc, MASS, Rcmdr, Rcmdr-Plugin.FactoMineR, RcmdrPlugin.HH, RcmdrPlugin.TeachingDemos, TeachingDemos, abind, alr3, asuR, ca, car, effects, faraway, ggm, homals, leaps, lmtest, mda, multcomp, mvtnorm, qcc, qAnalyst, relimp, rgl, sandwich, strucchange, vcd, zoo

手順 8 荒木の HP (<http://www.ec.kansai-u.ac.jp/user/arakit/RcmdrPlugin.QCtools.html>) より、必要なプラグイン (RcmdrPlugin.QCtools, RcmdrPlugin.DAToolsforKids) をダウンロードし、ハードディスク他に保存。

手順 9 《パッケージ》▶《ローカルにある zip ファイルからパッケージをインストール...》を選択する。ファイル RcmdrPlugin.QCtools の場所を指定し、 OK。インストールが終了する。

### 3.3 プラグインの起動

手順 10 次のコマンドを入力して、R コマンドを起動する。

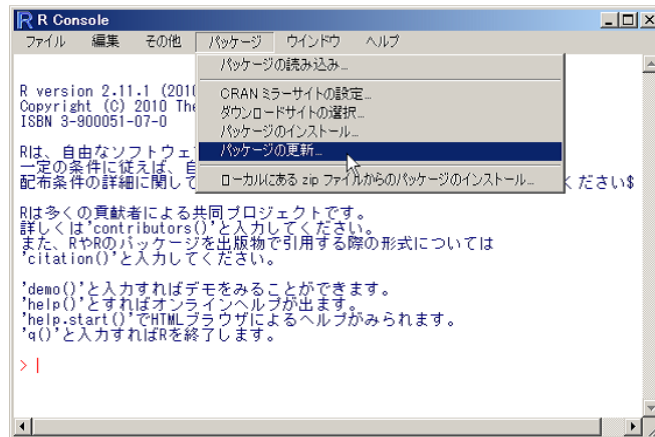
```
R Console  
>library(Rcmdr)  Enter
```

手順 11 R コマンドの《ツール》▶《Rcmdr プラグインのロード...》を選択する。

手順 12 ダイアログボックスで、起動したいプラグインを選択し（複数指定可） OK。「R コマンドを再起動しないとプラグインを利用できません。再起動しますか？」というメッセージが表示されるので、 はい (Y) をクリック。R コマンドが再起動され、メニューバーに《QC ツール》が表示される。

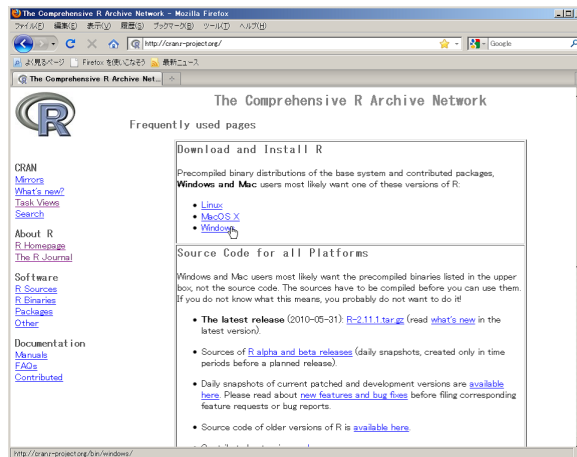
### 3.4 パッケージの更新

多くのパッケージが随時更新される。パッケージを最新版にするには、適時、R Console の《パッケージ》▶《パッケージの更新...》を利用する。更新パッケージがあるとそのリストが表示される。

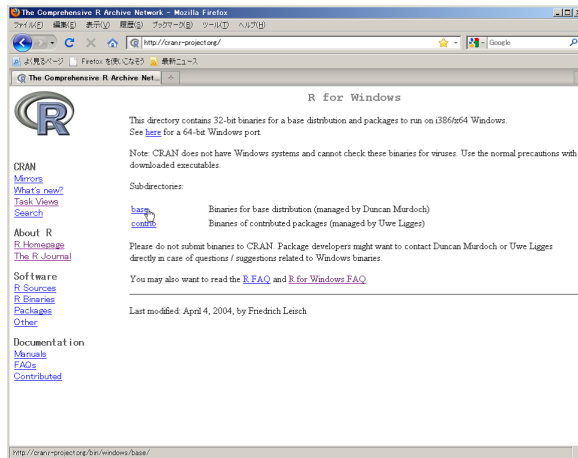


## 4 旧バージョンのダウンロード

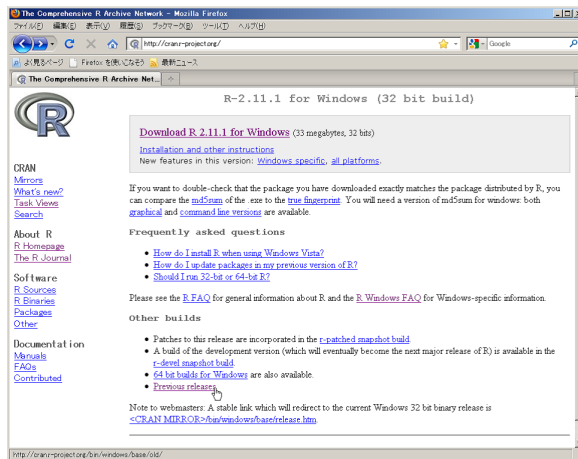
旧バージョンがどうしても必要な場合、次のようにしてダウンロードすることができる。インストールの方法は、最新版と基本的に同じである。



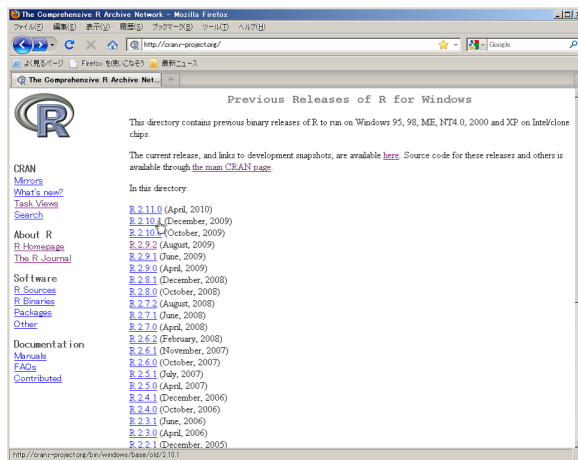
手順 1 CRAN のミラーサイトの一つである兵庫教育大学 (Hyogo University of Teacher Education : <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>) で Windows をクリック。



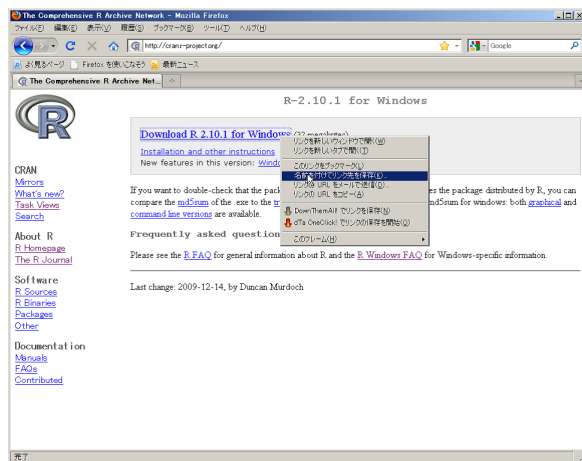
手順 2 base をクリック



手順 3 Previous releases (以前のリリース版)をクリック



手順 4 バージョンを選択して(例えば R 2.10.1)をクリック



手順 5  
R-2.7.2-win32.exe  
を右クリックしてダ  
ウンロード